

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）
（単施設研究用）

西暦 2025 年 2 月 10 日作成 第 1.0 版

研究課題名	肩関節軸位撮影における撮影法の検討
研究の対象	2023 年 12 月から 2024 年 7 月の期間に、横浜市立大学附属市民総合医療センターにおいて肩関節間隙に異常所見を認めず、両上肢を下垂させた状態（仰臥位で上肢をおろした状態のことを指します）で CT 検査を実施した患者さんを対象とします。
研究の目的	当院では、肩関節軸位撮影時に肩関節間隙を明瞭に描出するため、肩甲棘の傾きにに応じて、X 線入射角度を調整しています。しかし、肩甲棘と肩関節間隙の関係性には患者さんの個人差もあり関節間隙が明瞭に描出されない症例も多いです。患者さんのデータをもとに現在の X 線入射角度を再検討することで、肩関節間隙をより明瞭に描出でき、再現性の向上が期待できます。その結果、再撮影数の減少、診断能の向上に貢献することを目的としています。
研究の方法	CT 画像から肩甲棘と肩関節間隙のなす角度を計測し、肩甲骨棘を指標とした X 線入射角度について検討します。 いずれも通常の診療で得られた画像を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2025 年 7 月 2 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2026 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2025 年 7 月 2 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】画像処理装置から以下の情報を収集します。 1) 背景情報：年齢、性別、所見 2) 画像検査：体幹部 CT 検査
試料・情報の授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で検体は院内の規定等に従って廃棄し、復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	研究対象者のカルテ ID や氏名等の研究対象者個人を特定することができる情報は使用しません。また、画像処理装置からデータを取り出す際には、個人情報をすべて削除した状態で情報の収集をします。
試料・情報の管理について責任を有する者	当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部・松嶋 愛佳

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）
（単施設研究用）

利益相反	本研究の計画・実施・報告において、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益の衝突」は存在しません。また、研究の実施が研究対象者の権利・利益をそこねることはありません。本研究は研究費を必要としません。必要になった際には研究責任者が負担して行います。
研究組織 （利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部・松嶋 愛佳
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで情報の収集をします。個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。	
問合せ先： 〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部 （研究責任者・問い合わせ担当者）松嶋 愛佳 電話番号：045-261-5656（代表）	